

こわだニュースレター

はだし 裸足で走れる公園を目指して…

JR辻堂駅西口近くの茅ヶ崎市赤松町にある「チャレンジパーク赤松（あかまつ）」と「赤松（あかまつ）どんぐり公園」をご存知ですか。もしかしたら「YU-ZU（ユーズー）ルームの公園」というとお分かりになる方もいらっしゃるかもしれませんね。

辻堂駅西口界隈はかつて、松下電器などの工場群が立ち並び、「工場の音響く町」と呼ばれていました。その工場跡地が再開発されて、平成30年4月1日に大型マンションに併設する上記の広場と公園が整備されました。

公園清掃の様子



初めは公園内に木々や遊具を配置するはずでしたが、当時の小和田小学校4年生からのアイデアで、「誰もが走り回れる公園」をコンセプトにあえて公園内の木々や遊具を減らしました。

その結果、隣接するマンションや戸建の住民の方々を始め、藤沢市や市内他地区から多くの利用者が訪れるようになりました。特に喜ばしいのは、砂場を利用する小さいお子さん達を連れた家族がキャッチボールをしたり、走り回ったりする子ども達と家族の光景が見られようになったことです。

公園がオープンした当初は、一面の芝を敷き詰めていました。しかし、その状態を続けていくのは至難の業でなかなか思うように育ってくれません。

そのため、公園愛護会や有志が集まった方々が、草むしりや石ころ拾いを続けています。中には、毎日欠かさず公園の水撒きをしている会長さんもいます。子ども達からは「水撒きじいちゃん」の愛称で大人気です。

「青々とした芝で子ども達が裸足で走り回れる公園を目指す」という夢をご一緒に目指してみませんか？

毎月第一日曜日（表面参照）の定期清掃を始め、当協議会へお気軽にご連絡ください！

芝のお世話が得意な方も大歓迎です！！